

## 桃園地域座談会ニュース vol.4

平成 29 年 12 月 13 日、第 4 回「座談会」を開催しました。  
まずは、いつものようにケースの報告を行いました。  
座談会の中から心配の声が上がった方について、地域で見守りながら支援を続けた結果、安心して暮らせる状況に落ち着いたことを共有しました。  
この方の見守りを通じて多くの気づきがあったため、良かった点や困った点などを改めて振り返り、今後地域で同じようなケースがあった際に生かしていこうと思います。



\*\*\*\*\*

後半は、前回話し合った「見守り声かけ訓練」の実施を具体的に進めるため、訓練の方法や役割分担を確認しました。

### ＜見守り声かけ訓練とは？＞

- ・徘徊役・付添役、声かけ役に分かれて行います。
- ・徘徊役の人は、地域の中で、買物ができなかつたり帰り道が分からなくなつたりで困っています。
- ・声かけ役の人は、困っている徘徊役の人を見つけ、適切な声かけをします。
- ・訓練を行う前には、認知症についてや声かけの際に気を付けることについて、みんなで学びます。
- ・訓練が終わった後は振り返りをし、気づきを共有します。

この「見守り声かけ訓練」は地域の中を歩きまわりながら行うため、普段地域のみなさんが買物をしている空堀商店街も訓練のエリアに是非加えたいと考えています。

そこで、高齢の方がよく利用されているお店や、日頃から高齢の方やお手伝いの必要な方に声をかけて下さっているお店の情報交換をし、訓練への協力をお願いすることになりました。



当日、訓練の様子を見かけた方にも、「こんな取り組みがあるんやな」「声かけの方法ってどんなん？」など、興味を持っていただければと思います。

桃園地域ではじめての「見守り声かけ訓練」は、2月13日（火）午後に行います。